

就任のご挨拶

理事就任のご挨拶

理事

釧路市医師会

医療法人社団香寿会柴田内科医院 院長

しば た か おり
柴田香織



この度、第162回定時代議員会で、北海道医師会の理事に選任された釧路市医師会の柴田です。どうぞよろしくお願いたします。簡単に自己紹介させていただきます。私は昭和31年十勝の大樹町で生まれ、釧路市に転居後、中学から大学時代は東京で過ごし昭和57年日本医科大学を卒業しました。学生時代から消化器病学と血液学に興味を持ち、当時両方を研修できる札幌医科大学内科学第一講座に入局しました。当時の谷内昭教授や諸先輩に師事し、幅広く内科学を学ぶとともに道内各地で地域医療を経験した後、大学で医局長を拝命し新入医局員の研修、地方病院等への医師派遣、学会運営や同門会運営にあたりました。うまくいかないことも多々ありましたが貴重な経験となりました。平成13年地元釧路市で開業し釧路市医師会に入会、今年で21年目になり監事2年、理事7年、副会長6年を経て6月に会長に就任しました。

北海道医師会との接点は2014年に釧路で移動理事会が開催された時で、道医の理事会がどのような雰囲気で行われているかを垣間見ることができ大変勉強になりました。その時「道東における医師、看護師不足と医師偏在」について質問させていただきましたが、この問題は現在も議論されているところで、医師不足が深刻な釧路地域の医療においても、医師の働き方改革や基幹病院の勤務医の引き上げ、開業医の減少と高齢化等に伴う一次から三次までの救急医療体制の危機をひしひしと感じます。地域の医師会活動を通して北海道医師会にご指導いただくことも多々ありましたが、地域医療の現場の医師たちから道医に期待したいことも耳にします。北海道の地域医療が抱えるさまざまな課題を北海道医師会理事の一員として関わることに身が引き締まる思いです。もとより微力ではございますが、与えていただいた仕事を誠実にしながら、少しでも会員の皆様のお役に立てるように頑張りますので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

「克己復礼」の精神で

監事

小樽市医師会

医療法人社団阿久津内科医院 院長

あ く つ み つ ゆ き
阿久津光之



令和4年6月19日に開催されました第162回定時代議員会において北海道医師会監事に選出されました。(補欠選挙にて)

北海道医師会との関係では、北海道医師会代議員の6年間とその後の北海道医師会理事を6年間務め計12年間にわたり活動し、第159回定時代議員会にて代議員の皆様にご挨拶をさせていただきました。その1年後の第162回定時代議員会にて凶らずも監事に就任いたしました次第です。

今後は監事役として2つの責務に関わることとなりました。一つは北海道医師会執行部の業務監査と計算書類等の会計監査です。

北海道医師会には3名の監事役がおりますので諸先輩と協調しながら北海道医師会員の不利益とならないように監事役を全うしたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

監事に求められる言葉としては、「克己復礼」が適切な言葉と思っております。

この言葉は孔子が最も重んじた「仁」について弟子の顔回に答えた言葉として「克己復礼」があり、私欲を抑制し社会、組織の規範や礼儀に適った行動をしようと言った言葉であり、監事役として北海道医師会に関わって行きたいと思っておりますので、会員の皆様よろしくお願いいたします。